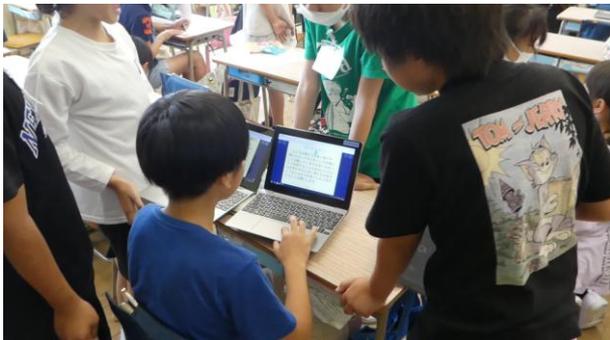


【取組内容】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

5年 学級活動「係をパワーアップしよう」

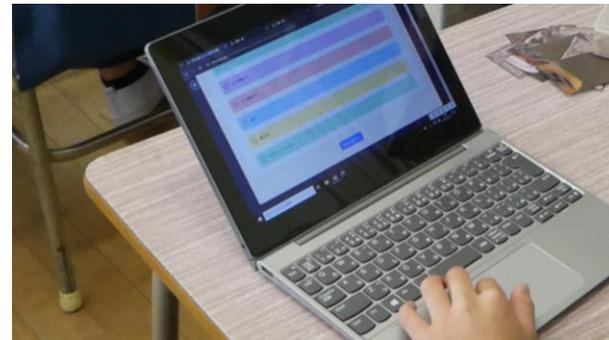
アンケートフォーム機能を活用して、係活動の振り返りを行いました。1人1台端末を使い、仲間の活動の良かったところを伝えたり、アドバイスをしたりして、今後の係活動の見通しをもちました。



係で発表資料作成



資料を共有して発表

アンケートフォームを使って
頑張っていた係に投票とアドバイス

【活動の様子と成果】

まず最初に、児童が考えた「KIZUNA」という学級目標を意識した係活動について、頑張ったことを係で話し合い、発表資料を作成しました。次に発表資料を共有しながら、頑張ったことを発表しました。発表を基に、児童一人一人がアンケートフォーム機能を活用して、頑張っていた係に投票し、さらに今後のアドバイスを書き込みました。そして、投票とアドバイスを基にして、今後の係活動について話し合いました。アンケートフォーム機能を活用したことにより、係の中の意見だけでなく、たくさんの意見を基に話し合うことができたので、どの係も今後の活動が学級目標を意識したより良いものになるよう考えることができました。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

名古屋市立吉根小学校

【取組内容】「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

6年 社会「戦国の世から天下統一へ」

織田信長が行ったことを1人1台端末のデジタルホワイトボードソフト上に書き込み、書いた内容をクラウド上で共有して、織田信長が戦国の世を治めていくために、どのようなことを成し遂げたのかをまとめました。



天下統一のために織田信長が行ったことを書き込み



書き込みを基に班での話し合い



クラスメイトの書き込みも確認してまとめを作成

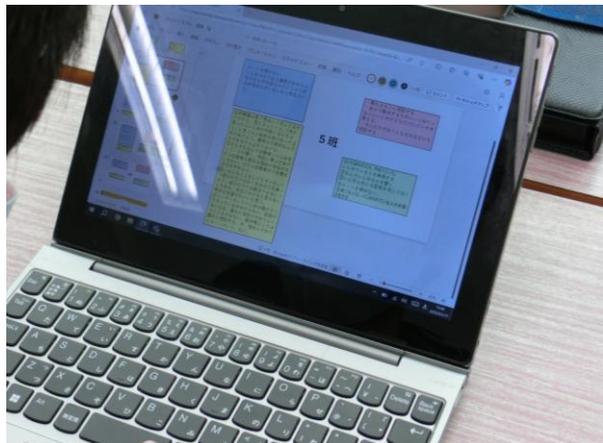
【活動の様子と成果】

織田信長がどのように戦国の世を治めていったかを考えました。初めに、織田信長が行ったことをデジタルホワイトボードソフト上に書き込みました。その後、班で集まってどのようなことを書いたかを話し合い、自分が書いたことと班員が書いたことの共通点を探しました。最後に、クラウド上で学級全体で共有したものを見て、織田信長がどのように天下統一をしたかをまとめました。クラスメイトが気付いたことも交えながら、どの子どもも織田信長の成し遂げたことのまとめを書くことができました。

【取組内容】 情報活用能力の育成

6年道徳「情報と向き合おう ―ネットいじめを解決しよう―」

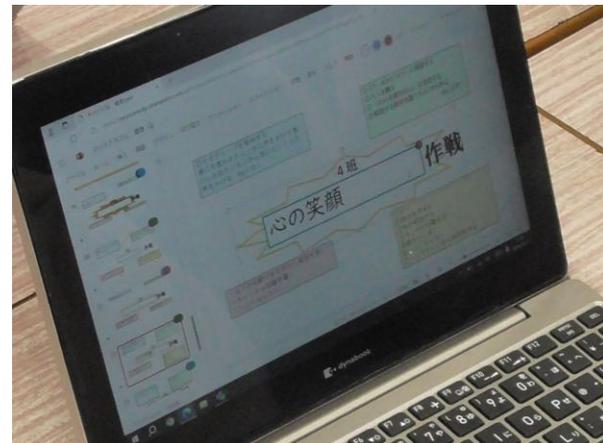
ネットいじめの解決策・防止策を多面的・多角的に考えるためにMicrosoft Teams上で考えを共有しました。クラウド上で考えを共有し、共有した考えを基にグループごとに作戦名を考えました。



考えたネットいじめの解決策や防止策をクラウドで共有



共有した考えを基に話し合い



グループで話し合っ
て作戦名を考える

【活動の様子と成果】

ネットいじめをどうすれば解決できるのかを考えるために、Microsoft Teams上で考えを共有しました。NHK for Schoolの動画教材を視聴し、今までに考えた解決策が有効であるか再考しました。個別で考えた後に、グループで話し合い、解決策を一つにまとめたり、解決策に作戦名を付けたりしました。クラウド環境を活用して、ネットいじめについて多面的・多角的に考えることで、自分事として捉え、差別や偏見が人として許されない行為であることに気付くことができました。

【取組内容】 校務DX

Microsoft Teamsを活用した職員の打ち合わせ

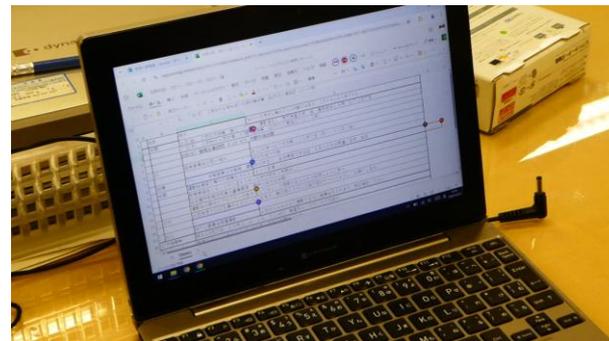
Microsoft Teamsを使って、打ち合わせ内容や資料をクラウドで共有しました。当日、打ち合わせに参加できなかった職員も、打ち合わせ内容や資料を確認することができました。



指導者用端末を活用して
職員の打ち合わせ



隙間時間を使って事前に書き込み



クラウド上で打合せ内容を共有

【活動の様子と成果】

児童の下校後に定期的に打ち合わせを行いました。Microsoft Teams上に、隙間時間を使って事前に打合せ内容を書き込んでおいたり、資料を保存したりしておくことで、打ち合わせを短時間で終わらせることができるだけでなく、内容の伝え漏れを防いだり、後から確認したりすることができました。当日参加することができなくても、打合せ内容や資料が確実に伝わり、業務の効率化だけでなく、情報の共有も確実に行うことができました。